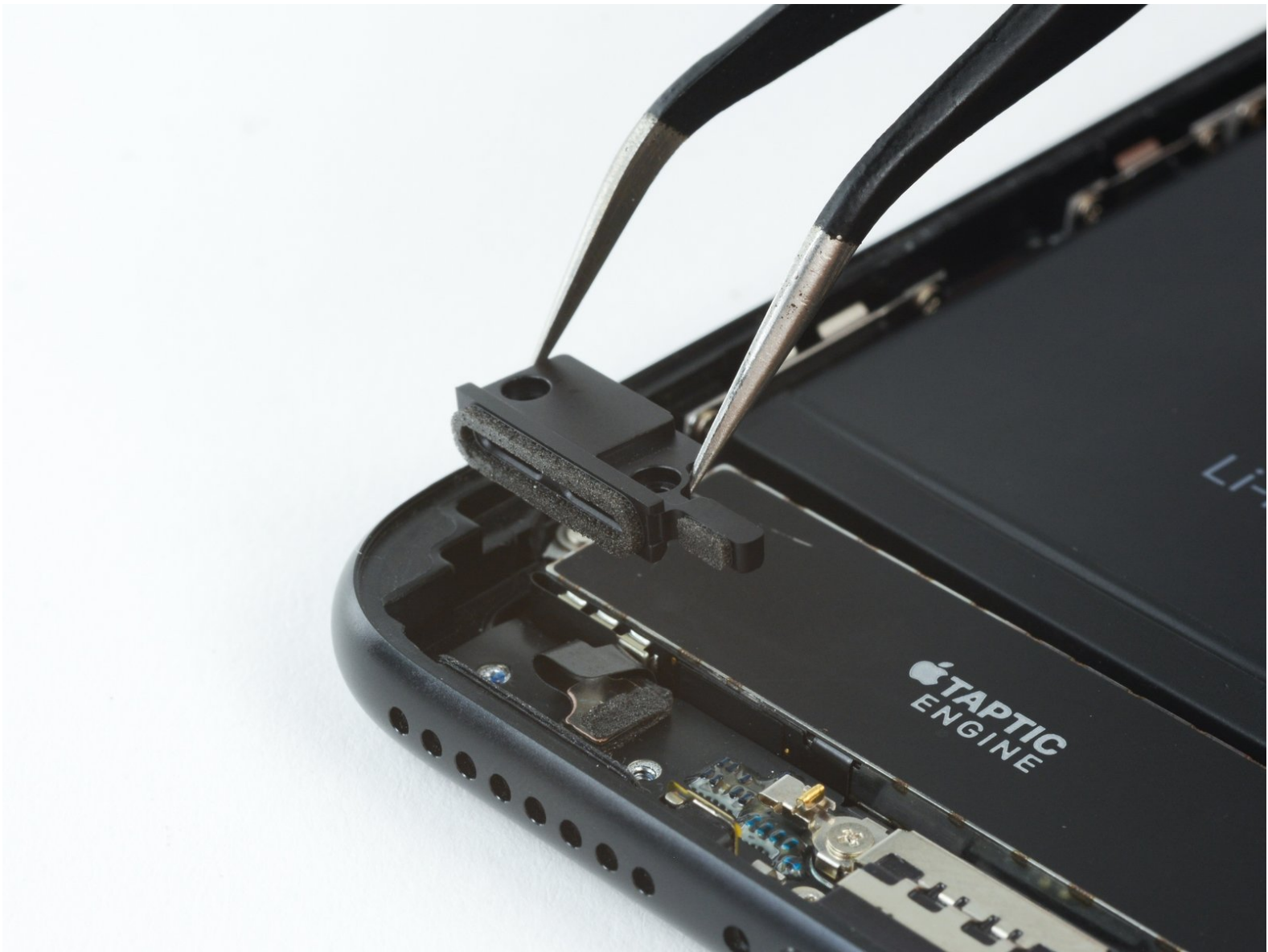




iPhone 7 Plus の気圧ベントの交換

iPhone 7 Plus...

作成者: Scott Havard



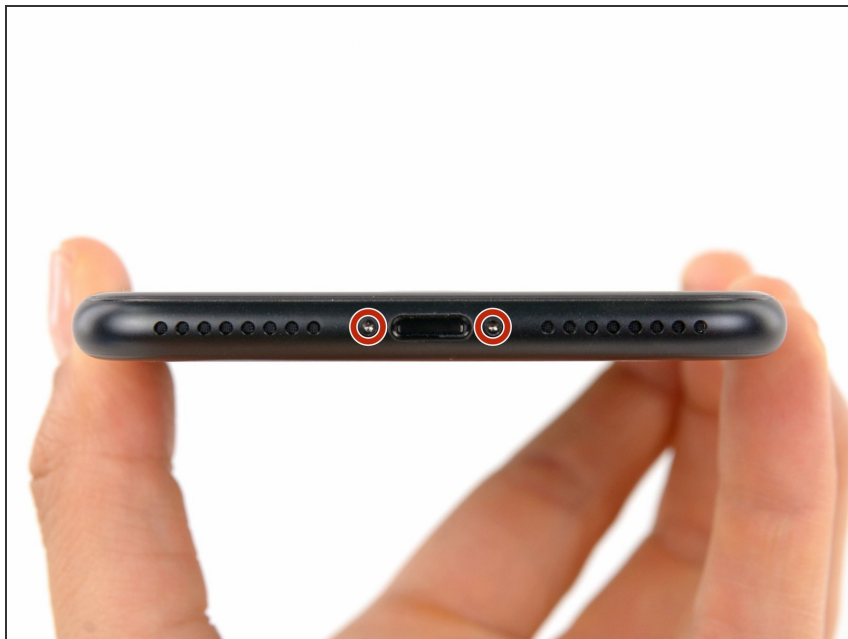
はじめに

iPhone 7 Plus の気圧ベントを取り外すための必須条件ガイドです。このパーツはタブテックエンジンにアクセスするためには取り外さなければなりません。

ツール:

- [スパッジャー](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [トライポイントY000 ドライバー](#) (1)
- [P2 ペンタローブドライバー](#) (1)
- [iOpener](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)

手順 1 — ペンタローブネジ



⚠ 作業を始める前に、iPhoneのバッテリーを25%以下まで消費してください。充電されたリチウムイオンのバッテリーは発火の原因となったり、穴が開いてしまった際は爆発する危険性があります。

- 解体作業を始める前に必ずiPhoneの電源を切ってください。
- iPhoneの底面から3.4 mmペンタローブネジを2本外します。
- ⓘ iPhoneのディスプレイを開口することにより、ディスプレイの耐水シールが破損します。このステップを進める前に[交換用のシール](#)を用意しておくか、耐水シールの交換をしないで再組み立てする場合は液体の浸水に注意してください。

手順 2 — 液晶パネルを開く方法



- ① 温めたiOpenerをデバイスの下部端に置き、ディスプレイに付けられた接着剤を柔らかくします。
- ヘアドライヤーや[iOpenerを準備して](#)、iPhoneの下半分端に合わせて約1分間載せます。留められた接着剤を温めて柔らかくします。

手順 3



- 吸盤カップをフロントパネルの下半分、ホームボタンの上辺りにあてます。
- ① 吸盤カップをホームボタン上部に付けないようにご注意ください。これは吸盤カップとフロントガラスが接着しないようにするためです。
- ディスプレイの亀裂が大きい場合は、[透明の梱包テープを表面に貼る](#)と、吸盤カップが装着しやすくなります。あるいは、吸盤カップの代わりに、ガムテープに取手をつけて引き上げることができます。それでも上手く行かない場合は、強力ボンドを吸盤カップに塗布して、壊れたスクリーンの上に取り付けてから再試行してください。

手順 4



- 吸盤カップを同じ強さでしっかりと引き上げます。するとフロントパネルと背面ケースの間にわずかな隙間ができます。
- スパッジャーの平面側先端をその隙間に差し込みます。
- ① ディスプレイの間に留められている耐水用接着剤はとても頑丈です。言い換えると、この最初に差し込む隙間を作るにはかなりの力が必要です。隙間を空けることができない場合はスパッジャーが中に入り込めるスペースができるまで、スクリーンを上下に揺らして接着剤をゆるめます。
- 吸盤カップを引き上げる時、スクリーンと背面ケースの間の隙間を広げるためスパッジャーを上下にひねります。

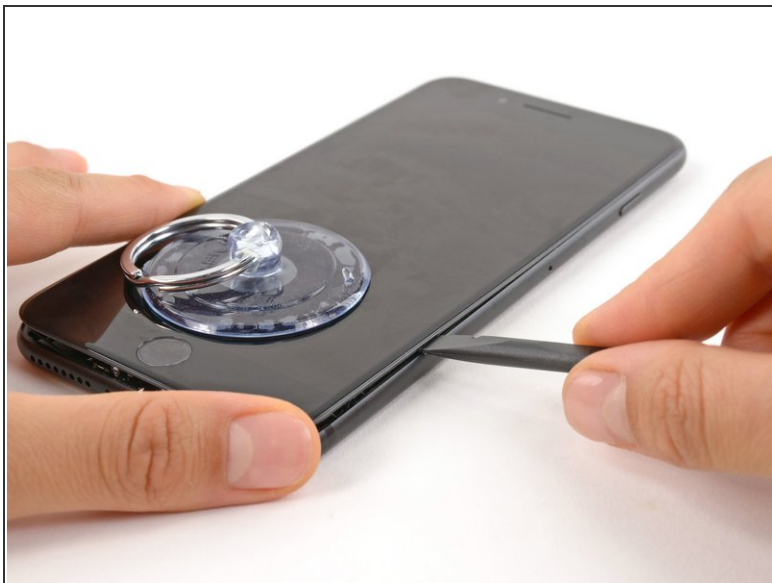
手順 5



- iPhone左側下部のフロントパネルと背面ケースの隙間から、スパッジャーの平面側先端を差し込みます。
- スパッジャーをデバイスの左側端に沿って上部の音量ボタンやサイレントスイッチに向かってスライドさせます。動かしながら、ディスプレイに留められている接着剤を剥がしていきます。

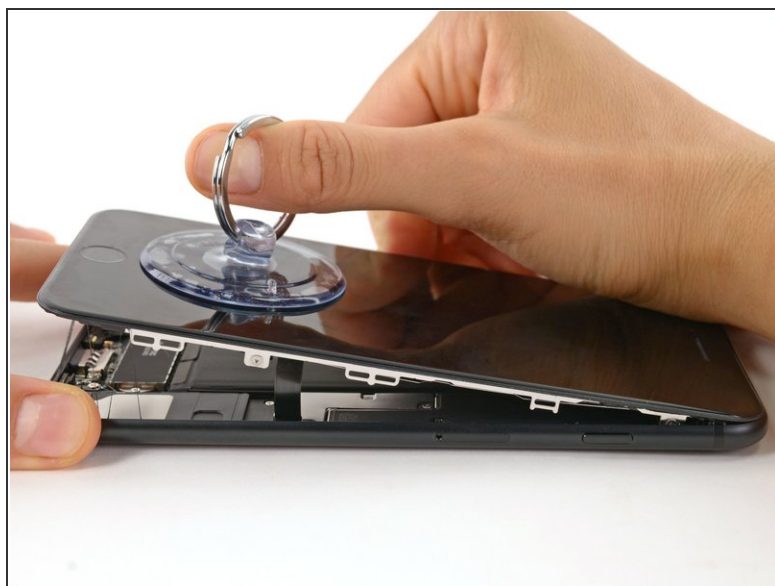
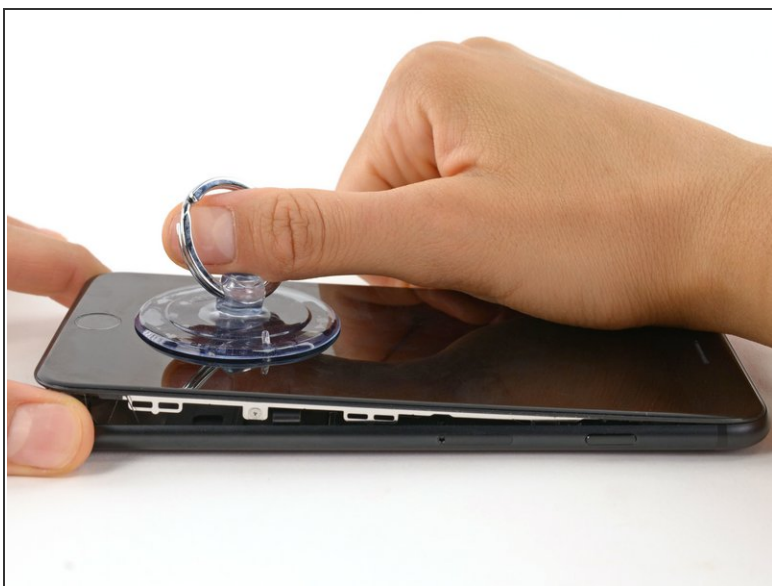
⚠ ディスプレイ上部先端を背面ケースからこじ開けないでください。プラスチックのクリップによって留められた状態にします。

手順 6



- デバイスの左側からスパッジャーを取り出して、次は右側の下部端に差し込みます。
- スパッジャーを右側端から上部角まで、ディスプレイに留められた接着剤を剥がしながらスライドして動かします。

手順 7



- iPhone内部を開くために、ディスプレイを持ち上げて吸盤カップを引っ張ります。

⚠ ディスプレイを10度以上開かないでください。特にデバイスの右端には、ロジックボードとディスプレイを繋いでいるデリケートなリボンケーブルがあります。

手順 8



- 小さな持ち手を引っ張り、吸盤カップをフロントパネルから外します。

手順 9



- デバイス上部端のディスプレイの下に開口ピックを滑り込ませ、最後に残った接着剤を動かしながら緩めていきます。

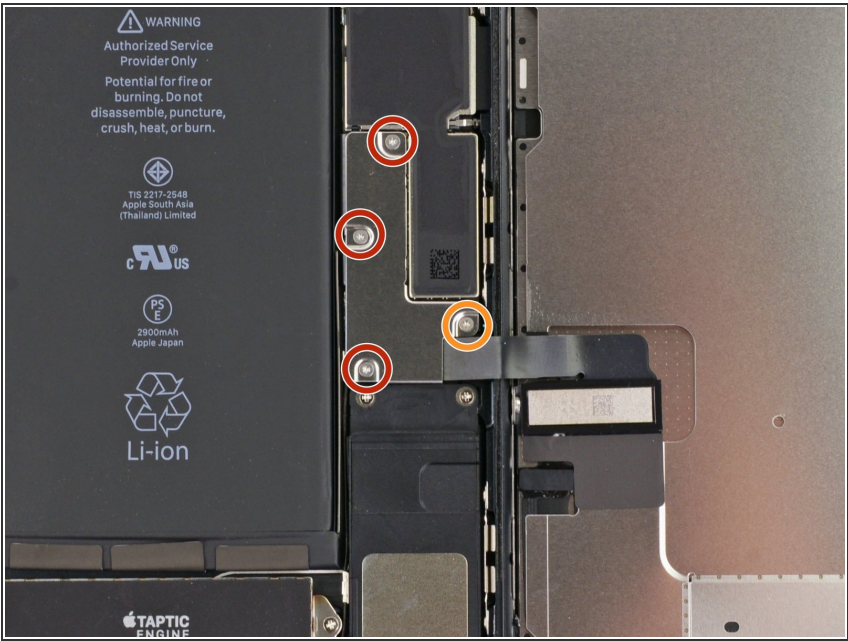
手順 10



- デバイスの上部端からリアケースに留められているクリップを外してディスプレイアセンブリを外します。
- iPhoneを左側からディスプレイを開くようにして開けます。本の表紙からページをめくるイメージです。

⚠️ ディスプレイをまだ完全に外さないでください。iPhoneのロジックボード上に壊れやすい幾つかのリボンケーブルが接続されたままです。

手順 11 — バッテリーの接続の外し方



- ロジックボードに留められたディスプレイケーブルブラケットの下部から次の4本のトライウイングY000ネジを取り外します。
 - 1.2 mmネジ—3本
 - 2.6 mmネジ—1本

手順 12



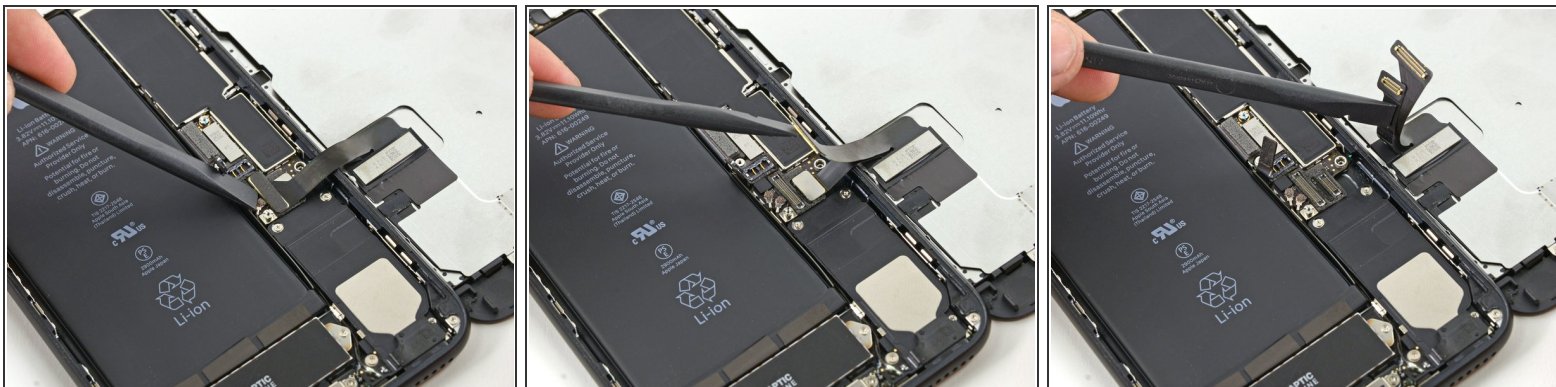
- ディスプレイケーブルブラケットの下部を外します。

手順 13



- スパジャラーの先端を使って、ロジックボード上のソケットからバッテリーコネクタを引き上げます。
- i** 引き上げた後、コネクタケーブルをわずかにソケットから反対側に曲げて固定します。ソケットに接触して電話本体に電源が入ることがないように防止することができます。

手順 14 — ディスプレイアセンブリ



- この手順で、ケーブルの接続を外す、もしくは接続する前に、バッテリーの接続を外しているか必ず確認してください。
- スパッジャーの平面側先端や指の先を使って、ロジックボード上のソケットから2つのディスプレイコネクタをまっすぐ引き上げて接続を外します。
- ☑ コネクタを再装着する際は、コネクタを1つずつ差し込み、カチッと音がしてしっかり装着されたから、もう一方のコネクタを取り付けてください。コネクタの中央を押さえないでください。コネクタが僅かでもずれてしまうと永久的なダメージになります。
- ☑ デバイスを再組み立てした後に、真っ白なスクリーンやディスプレイ上に白い線がある時、または部分的もしくは全体のタッチ応答がない場合は、両方のケーブルの接続を抜いてから、慎重に再接続してください。ケーブルがしっかりと固定されていることを確認してください。

手順 15



- フロントパネルセンサーアセンブリのコネクターに取り付けられているブラケットからトライポイント Y000ネジを計3本外します。
 - 1.3 mm ネジー1本
 - 1.0 mm ネジー2本
- ブラケットを取り出します。

手順 16



- フロントパネルセンサーアセンブリのコネクターをロジックボード上のソケットから接続を外します。
- ✦ このプレスコネクターは再装着の際、変形のダメージを防ぐため 1 回の取り付けで再接続してください。

手順 17



- ディスプレイアセンブリを取り出します。
- ✦ 再組み立ての際に、[ディスプレイ周辺の圧着剤を交換したい方](#)はここで一旦作業を止めてください。

手順 18 — 気圧ベント



- 背面ケースに留められた気圧ベントから次の2本のプラスネジを取り出します。
 - 2.9 mm ネジ—1本
 - 2.1 mmネジ—1本

手順 19



- 慎重に気圧ベントをTaptic Engineのほうに押して、iPhone下端に固定している接着剤を剥がします。

手順 20



- ベントを取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。